



小林 訂史
こばやし ただし
(新国会)

防災・太陽光発電・総合射撃場・市内業者育成について

災害・避難について

問 危険なブロック塀の撤去は。

答 地域や関係機関と連携し地権者に対して、補強修繕、撤去の協力を求めています。

問 ブロック塀の撤去費用補助は。

答 条件や設定基準が多い事から、先進事例を参考に検討します。

問 災害対応ガイドブック更新は。

答 今年度を予定していますが、災害警戒区域の見直しにより、来年度になることもありま。

問 ガイドブックの更新内容は。

答 洪水、土砂災害ハザードマップの見直し、池及び浅間山火山ハザードマップの追加、情報知識の更新などを予定しています。

問 感染症対策の避難場所確保は。

答 小中学校及び高校の、教室等の利用依頼をしています。

問 感染症に関連する備蓄品は。

答 段ボール間仕切り・ベッド、フェイスマスク、非接触型体温計などを備蓄しています。

太陽光発電設備について

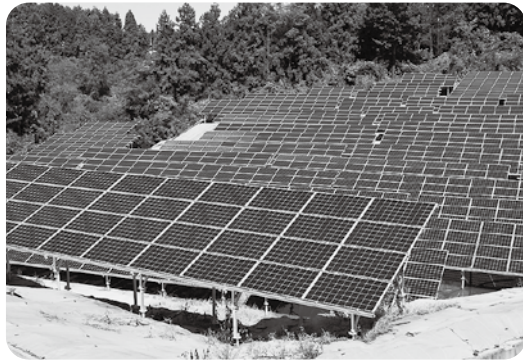
問 太陽光発電施設の点検は。

答 工事了了届が提出された後に現場の完了確認を行います。その後の点検は、民間業者の施設であることから事業者が点検を行うものと考えています。

問 事業開始後太陽光発電設備の異常が発見された場合の対応は。

答 地域への被害が発生する恐れがある場合は、事業者に適切に対処するよう指導していきます。

その他、2項目を質問しました。



安中市内の太陽光発電施設



松本 次男
まつもと つぎお
(無所属)

タクシー利用券事業・新型コロナウイルス感染症対策について

感染者再拡大への対応について

問 市の感染症対策の指令塔は。

答 市長を本部長とする「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、感染拡大防止対策を図っています。

問 安中保健所・安中市医師会・市の連携協力は。

答 安中保健所からはPCR検査の検体提出と結果、県保健予防課からは感染者情報と濃厚接触者の詳細情報を受け、公開可能な情報を市ホームページなどに掲載しています。安中市医師会には、公立碓氷病院の発熱外来開設当初に、医師と看護師を派遣していただきました。

問 公立碓氷病院でのPCR検査実施に向けた考えや計画は。

答 9月14日からドライブスルー方式によるPCR検査を開始しました。実施時間は12時30分から13時までで、最大6人の検査が可能です。午前中に診察を受

けて医師が必要と判断した場合には、その日に検査が受けられます。午後に受診した場合は、翌日採取となります。

検体採取方式は、原則として鼻咽頭からの採取ですが、鼻腔内に疾患があり採取が難しい場合は、唾液による採取も可能です。検体採取後3日ほどで結果が本人に通知されます。行政検査なので、検査費用は実質無料です。

その他、1項目を質問しました。

